演習 A.1

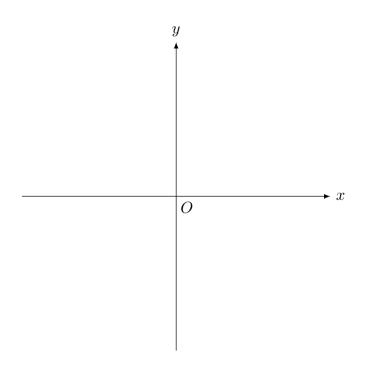
極方程式 $r = \sin 3\theta \ (0 \le \theta \le 2\pi)$ が表す曲線の概形を図示せよ.

解答欄.

まずは具体的な点の座標を計算してみよう.

θ	0	$\frac{\pi}{6}$	$\frac{\pi}{4}$	$\frac{\pi}{3}$	$\frac{\pi}{2}$	$\frac{2}{3}\pi$	$\frac{3}{4}\pi$	$\frac{5}{6}\pi$
r								
θ	π	$\frac{7}{6}\pi$	$\frac{5}{4}\pi$	$\frac{4}{3}\pi$	$\frac{3}{2}\pi$	$\frac{5}{3}\pi$	$\frac{7}{4}\pi$	$\frac{11}{6}\pi$
r								

これを参考にして曲線の概形を図示してみよう.



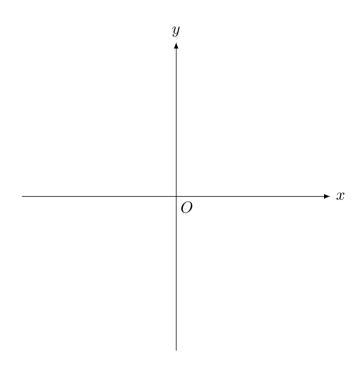
考察 A.1

例題および演習 B.1 の曲線と比較し、気づいたことを自由に書け.

演習 A.2

極方程式 $r=1+2\sin\theta~(0\le\theta\le 2\pi)$ が表す曲線の概形を図示せよ.

解答欄.



考察 A.2

例題および演習 B.2 の曲線と比較し、気づいたことを自由に書け.

演習 B.1

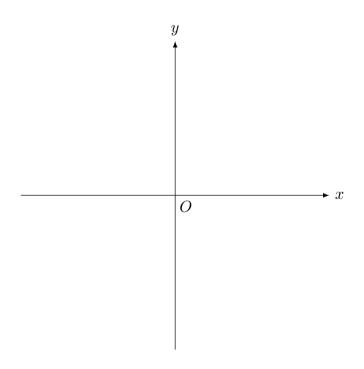
極方程式 $r=\sin 4\theta \; (0 \le \theta \le 2\pi)$ が表す曲線の概形を図示せよ.

解答欄.

まずは具体的な点の座標を計算してみよう.

θ	0	$\frac{\pi}{6}$	$\frac{\pi}{4}$	$\frac{\pi}{3}$	$\frac{\pi}{2}$	$\frac{2}{3}\pi$	$\frac{3}{4}\pi$	$\frac{5}{6}\pi$
r								
θ	π	$\frac{7}{6}\pi$	$\frac{5}{4}\pi$	$\frac{4}{3}\pi$	$\frac{3}{2}\pi$	$\frac{5}{3}\pi$	$\frac{7}{4}\pi$	$\frac{11}{6}\pi$
r								

これを参考にして曲線の概形を図示してみよう.



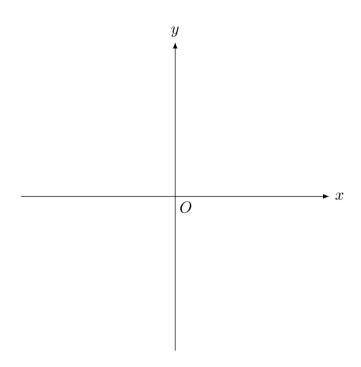
考察 B.1

例題および演習 A.1 の曲線と比較し、気づいたことを自由に書け.

演習 B.2

極方程式 $r=1-5\cos\theta~(0\le\theta\le 2\pi)$ が表す曲線の概形を図示せよ.

解答欄.



考察 B.2

例題および演習 A.2 の曲線と比較し、気づいたことを自由に書け.

